

平成 22 年度の地域密着型金融の取組状況

目 次

1. 地域密着型金融の取り組みの概要について……………	1
2. 具体的な取組状況……………	1
①事業所の課題解決の実践……………	1
②中小企業に適した 資金供給方法の徹底……………	8
③個人の課題解決の実践……………	9
④地域の課題解決の実践……………	17



1. 地域密着型金融の取り組みの概要について

依然として厳しい経済環境が続くなか、東日本大震災の影響が加わり、地域事業所にとっての外部環境はさらに厳しいものとなっています。

弊金庫は地域事業所と事業課題を共有し、その解決を図るために経済産業省の委託事業である「中小企業応援センター事業」を中心に、きめ細かな対応を図ってまいりました。

これからも従来からの取り組みにとどまらず、地域経済の活性化と地域社会の発展、地域の人々のしあわせづくりのため、新たな取り組みに挑戦してまいります。

2. 具体的な取組状況

①事業所の課題解決の実践

(1)創業・新事業支援

地域での創業機運を高めるため、創業支援融資、創業支援セミナーの実施などに取り組んでいます。

●創業支援融資

創業支援融資新規先	先 数 : 121先
	金 額 : 774百万円

(「創業支援特別融資ブルーム」他)

●創業支援施設ブルームセンター

創業間もない法人・個人を対象に、入居スペースの提供から事業面、財務面両面での総合的支援まで行う創業支援施設を運営しています。(京王八王子支店7階)

入居実績	5先 (平成23年3月末時点)
------	-----------------

●ブルーム交流カフェ

コミュニティビジネスの「人」「地域」「ひらめき」に着目し、起業支援セミナー「ブルーム交流カフェ」を開催しています。

開催日	テーマ	参加者数
7月3日	スペースを利用した新規ビジネス	48名
10月16日	女性がいきいきと輝くコミュニティビジネスを考える	53名



ブルーム交流カフェ

●地域内創業塾との連携

創業塾名	主催・共催	連携内容
みたか身の丈起業塾	みたか社会的企業人財創出コンソーシアム (株式会社まちづくり三鷹、 NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構)	講師派遣
SOHOベンチャーカレッジ	NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構	講師派遣
八王子本気の創業塾	八王子商工会議所、日本商工会議所、 八王子市、サイバーシルクロード八王子	講師派遣
多摩市創業塾	多摩市創業支援促進協議会、多摩市	アドバイザー派遣

(2)成長支援

営業店75店舗の渉外担当者および本部の法人支援担当者により、事業所の課題解決を通じた成長支援を行っています。また、地域情報の集積を最大限に活用したビジネスマッチングや、公的中小企業支援策の活用を通じたサポートを実施しています。

●たましん事業支援センターを中心とした各種セミナー、ビジネスマッチングの実施

たましん事業支援センター(Winセンター)

「新しいひらめき」、「新しい出会い」、「新しいビジネス」がコンセプトの事業支援施設。ご相談の受付や各種セミナーの開催のほか、ラウンジや会議室を地域企業や提携機関等に開放。

提携機関 (21機関)	独立行政法人国立高等専門学校機構	社団法人中小企業診断協会東京支部三多摩支会
	東京工業高等専門学校	東京中小企業家同友会三多摩支部
	公益財団法人 東京しごと財団	一般社団法人 業務提携ネットワーク
	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター	LLP中小企業総合研究所
	国立大学法人 電気通信大学 産学官連携センター	多摩西部診断士会
	社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩	日本弁理士会関東支部
	社団法人 立川労働基準協会	株式会社キャンパスクリエイト
	一般社団法人 首都圏産業活性化協会	NPO法人 OCP総合研究所
	TKC西東京山梨会	公益財団法人 東京都中小企業振興公社
	サイバーシルクロード八王子	東京中小企業投資育成株式会社
広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会	公立大学法人首都大学東京産学公連携センター	

たましん無料相談会

たましん事業支援センターにて定期的に行なわれる

相談利用数	法律	税務	創業	コミュニティビジネス
	81件	53件	14件	27件

(年間)



Winセンター

ワンストップ・サービス・デイ

経済産業省と厚生労働省が共催で中小企業支援策の一環として、資金繰りから海外展開、雇用調整助成金について、1ヵ所でご相談を受付。東京都の開催2ヵ所のうち1ヵ所をたましん事業支援センター(Winセンター)で開催。

開催日	参加者数	相談件数
11月16日	21名	51件

多摩地域中小企業応援センター事業 セミナー

開催日	テーマ	参加者数
6月14日	店舗経営のしくみづくり	43名
平成23年2月3日	「新事業展開のきっかけづくり 『中小企業の社会貢献を考える』」	54名



中小企業の社会貢献を考える

●各種ビジネスマッチングイベントの実施

多摩の物産&輸入品商談会(主催)

平成16年より毎年開催している多摩地域最大の物産と輸入品の商談会。バイヤーなどが多数来場し個別商談会も実施。

実績	出展企業数：111社
	来場者数：約2,600名



多摩の物産&輸入品商談会

たま工業交流展(共催)

平成14年より毎年開催の多摩地域最大の工業系展示会。

実績	出展企業数：139団体
	来場者数：約10,000名



たま工業交流展

ふちゅうテクノフェア(協賛)

実績	出展企業数：89社・6学校・13団体等
	来場者数：約5,000名

●法人総合サービスBOB

多摩地域を中心に事業を営む法人を対象にした、ビジネスインフラサービスです。地域ネットワークや提携先サービスを駆使し、営業や経営企画などの様々な機会を提供します。

ビジネスマッチング件数	年間：年間689件	BOB会員企業数	2,339社 (平成23年3月末)
-------------	-----------	----------	-------------------

各種セミナーの開催

開催日	テーマ	参加者数
5月27日	不況脱出のノウハウ	33名
6月22日	住宅エコポイントセミナー	22名
7月15日	成功への道	35名
9月14日	お客様の潜在的ニーズを引き出す販売極意	69名
10月14日	顧客獲得の仕組みと仕掛けづくり	35名
11月1日	目からウロコのユニーク経営	35名
12月7日	会社にお金を残すために絶対に必要な30法則	34名
平成23年1月25日	ヒット商品から学ぶマーケティングの基礎と実践	24名
2月8日	適正な人件費を実現する方法	33名
2月22日	これからのモノ作り中小企業が生きる道	33名
3月3日	不況でも女性客を惹きつける食ビジネス	24名
3月11日	モチベーションアップセミナー	38名

「たまNAVI」の発行

奇数月20日発行の多摩地域のキラリと光る企業、技術・サービスなどを紹介するビジネスマッチング情報誌

■発行部数：2万7,500部



●多摩ブルー・グリーン賞

中小企業等の優れた技術や製品、ビジネスモデルを表彰する「多摩ブルー・グリーン賞」を平成15年より毎年開催。

応募件数	146件
受賞数	最優秀賞：2件 / 優秀賞：10件 (第8回までの応募総数：1,114件 最優秀賞：16件 優秀賞：74件)

●「多摩ブルー・グリーン倶楽部」の実施

「多摩ブルー・グリーン賞」の受賞企業と選考委員、支援機関、行政とが継続的な輪を作り、受賞企業のさらなる発展と多摩地域の振興を目的として設立。

今年度は2回の例会の開催のほか、会員相互の企業訪問を実施するなど、企業間ネットワーク構築も積極的に行われています。

開催日	テーマ	参加者数
4月14日	中小企業が、環境を“ビジネスチャンス”と捉えるには？ ～いかに、環境ビジネスに参入して、事業を立ち上げるか？ ビジネスにしていけるのか？～	63名
9月15日	CO ₂ 削減の「見える化」と中小企業の環境経営	59名
会員数	166名	



多摩ブルー・グリーン倶楽部例会

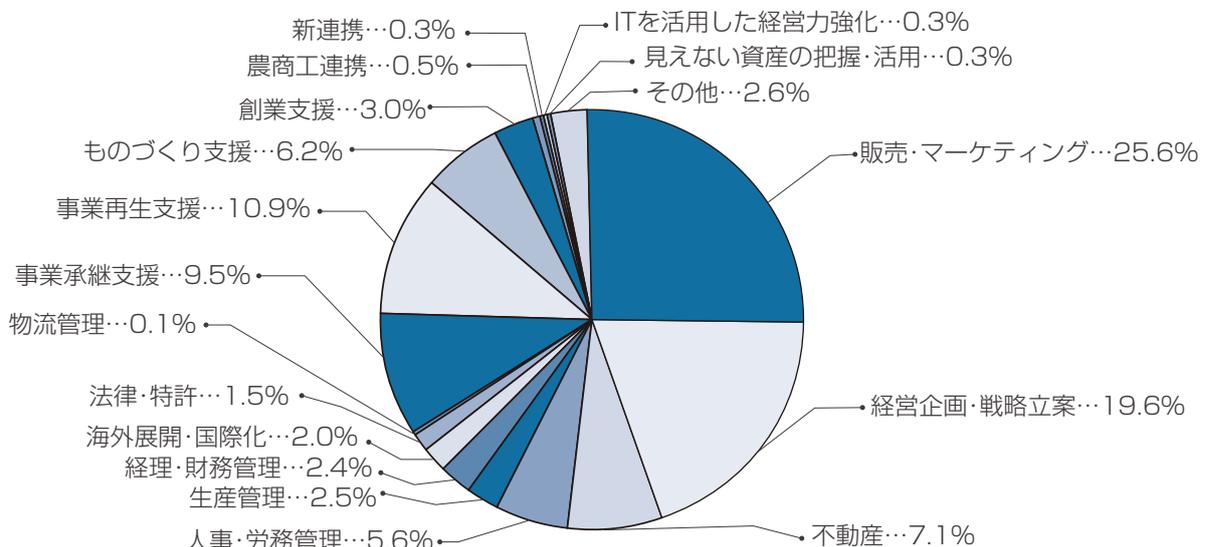
●「多摩地域中小企業応援センター」事業並びに外部支援機関との連携

経済産業省の委託事業に採択され、ネットワークを活かした地域企業支援を多角的に実現できる体制を構築。(平成22年度にて終了)

実績	内容	件数
相談件数		3,182件
専門家派遣数		710回
新現役成約件数		3件
中小企業新事業活動促進法による新連携認定		1件
中小企業新事業活動促進法による経営革新認定		3件
中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律による特定研究開発等計画認定(サポイン)		5件



＜多摩地域中小企業応援センター 相談案件分布＞



(3)事業承継

事業承継セミナーの開催やM&A支援等を通じ、事業所の事業承継実現の具体的支援を行っています。

●TAMA NEXTリーダープログラム

多摩地域の次世代ビジネスリーダーを育成する「後継者育成塾」の実施

- 期 間:7月3日～10月16日
- 主 催:国立大学法人一橋大学・多摩信用金庫
- 講 師:国立大学法人一橋大学教授他
- 参加者:9名



TAMA NEXT リーダープログラム

●事業承継セミナーの実施

事業の承継がよ～くわかるセミナー

開催日	内 容	参加者数
6月15日	中小企業診断士、税理士2名の講師により、 経営・税務の両面から事業承継を解説	28社／33名

(4)経営改善支援

専門家派遣やセミナー開催など事業再生に向けた計画立案からハンズオンによる計画実行までをトータルに支援。

●経営計画を軸とした経営改善実践セミナー(20回開催) 累計:参加者310社／358名

開催日	会 場	参加者数
4月19日	Winセンター	11社／12名
5月14日	武蔵野支店	25社／29名
5月19日	羽村市産業福祉センター	23社／29名
5月21日	西八王子支店	29社／33名
6月8日	砂川学習館	12社／13名
6月16日	恩方支店	10社／13名
7月12日	吉祥寺支店	7社／8名
7月20日	Winセンター	11社／14名
9月16日	八木町支店	18社／18名
9月24日	日野市商工会	21社／22名
10月6日	羽村市産業福祉センター	22社／28名
10月21日	高尾支店	11社／13名
11月1日	調布支店	11社／12名
11月10日	恩方支店	10社／12名
11月12日	桜ヶ丘支店	21社／24名
11月29日	東村山市市民ステーションサンパルネ	10社／11名
12月1日	三鷹下連雀支店	14社／14名
12月3日	西八王子支店	14社／19名
12月14日	武蔵野支店	16社／19名
平成23年2月4日	調布支店	14社／15名

●東京都中小企業再生支援協議会との連携案件

実績	平成22年度連携案件数： 2先
	過去連携実績累計：17先

●TKC西東京山梨会との連携強化

TKC西東京山梨会との連携により、中小企業金融円滑化法に基づく「経営改善計画」策定に関するサービスを開始。多摩地域の中小企業支援を一層強化してまいります。

<TKC西東京山梨会会員税理士との協力により以下の具体的取り組みを実施>

- 金庫職員の中小企業へのコンサルティング能力を強化。
- 中小企業経営者向けの経営計画策定セミナーや経営計画相談会を開催。
- 個別企業に対する経営改善計画策定をサポート。

(5)不動産有効活用支援

事業者の成長発展につながる不動産有効活用をトータルに支援しています。たましん営業店ネットワークを活かした不動産関連情報の収集と提供。外部業者とのネットワークによる不動産有効活用の具体的提案などを行っています。

(6)海外展開支援

個別相談会やセミナー開催など海外展開に向けたご相談や最新の情報提供などを行っています。

●個別貿易投資相談会の実施(2回)

開催日	参加者数
7月28日	6社
平成23年3月9日	6社



国際部セミナー

●海外情勢セミナー「中国、東アジアの情勢とネットビジネス戦略」

開催日	テーマ	参加者数
6月22日	「中国巨大市場へのアプローチ」 「インターネットで始める中小企業の海外販路開拓」	38社/53名

(7)多摩地域大学との産学連携

多摩地域大学との連携による産学連携への取り組みを強化しており、平成22年度は、新たに多摩大学と連携協定を締結しました。

平成22年度連携協定締結大学	過去、連携協定締結大学
多摩大学(10月26日締結)	東京工業高等専門学校、明星大学、 日本女子体育大学、電気通信大学

(8)東日本大震災への対応

●震災の影響に関する事業者ヒアリング

東日本大震災の翌営業日から、東日本大震災に伴う多摩地域の事業所への影響について、営業所や工場の被害状況、取引先の状況や業務への影響などに関する聞き取り調査を毎日行い、3月31日現在2,500件のヒアリングを実施しています。

東日本大震災による影響についての事業所ヒアリングの課題分類【3月31日現在】

課 題		建設業	製造業	情報通信業	運輸業	卸売業	小売業	不動産業	飲食業	サービス業	計
製造工程・ 外注先の影響	①営業所、工場(設備)などの被災による製造機能への支障	5	38	1	3	12	14	4	4	18	99
	②外注先の被災による製造機能への支障	8	21	0	0	3	3	1	0	3	39
仕入関係の 影響	③仕入先の被災による調達機能への支障	140	70	0	1	60	81	8	23	10	393
	④震災影響による仕入調達難	94	35	0	0	26	63	7	17	18	260
	⑤震災影響による仕入価格の上昇	17	6	0	0	6	3	0	5	1	38
販売・売上へ の影響	⑥受注先、販売(卸売)先の被災による販売機会の減少	39	99	8	12	19	25	5	12	52	271
	⑦震災影響による事業進捗、運営の遅延	27	13	2	1	1	6	3	1	7	61
	⑧震災影響による売上減少、入金遅延	15	15	0	1	11	16	4	24	30	116
資金繰り・資 金面への影響	⑨売上・収益の低下による資金繰りの悪化	2	1	0	0	0	3	0	0	8	14
	⑩資金繰り逼迫による新規借入金の発生	14	1	0	0	5	2	0	3	3	28
インフラ、 燃料、電力消 費抑制の影響	⑪道路、公共交通網の麻痺による物流機能への支障	56	60	0	16	24	46	1	15	12	230
	⑫計画停電、ガソリン確保難に伴う事業運営への支障	145	135	5	33	32	96	9	151	216	822
	⑬節電対応に起因した事業運営への支障	3	0	1	0	0	0	1	0	1	6
自粛・風評・ 景気不安感	⑭震災に配慮した自粛、景気不安感による事業運営への支障	0	2	0	1	1	9	2	10	8	33
	⑮福島原発事故に伴う事業運営への支障(風評被害など)	1	5	0	1	1	3	2	1	3	17
特需・ 復興事業、 支援	⑯震災による特需、売上・受注の増加	22	15	1	1	5	14	1	0	5	64
	⑰復興事業などに関連した事業運営への貢献	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
	⑱復興支援・生活再建への協力希望	1	1	0	0	1	1	1	0	1	6
合 計		589	519	18	70	207	385	49	266	397	2,500

●寸断したサプライチェーンに対応するマッチング支援

震災の影響により、資材調達に支障をきたしている企業が増えていることを受け、調達不全となっている物品のとりまとめと情報発信を行い、供給可能な事業者とのマッチング支援を行っています。

②中小企業に適した資金供給方法の徹底

(1)事業所の課題解決につながる融資等への取り組み

中小企業が抱える課題に対しその解決に向け必要な資金を供給しています。具体的には、まず企業の強みや弱み、外部環境などを分析し、事業面ならびに財務面の課題を明確化したうえで問題意識を共有。課題解決に向けた迅速な提案を行い、財務面と事業面の両面で企業の課題解決をお手伝いしています。

●資金繰り円滑化融資「Winブリッジ」

平成22年度実績	実行件数：97件	平成23年3月末累計実績 (平成22年1月取扱開始後)	実行件数：125件
	実行金額：1,503百万円		実行金額：1,994百万円

●事業再生支援融資「Winバリューアップ」

平成22年度実績	実行件数：1,321件	平成23年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数：8,506件
	実行金額：6,792百万円		実行金額：42,780百万円

●事業成長支援融資「Winグローアップ」

平成22年度実績	実行件数：539件	平成23年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数：5,871件
	実行金額：8,393百万円		実行金額：69,210百万円

(2)中小企業金融円滑化法への取り組み

●中小企業金融円滑化法第4条・第5条に基づく措置の実施状況

お客さまからの借入れの相談や利用中の借入れの条件変更等の相談がある場合には、お客さまのご希望を真摯におうかがいし、お客さまが抱えている課題を十分に把握したうえで適切に対応してまいります。

法第4条に基づく措置の実施状況 (債務者が中小企業者である場合)	平成21年12月4日～平成23年3月末	
	件数	金額(百万円)
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	20,241件	300,238
うち、実行に係る貸付債権	17,845件	266,596
うち、謝絶に係る貸付債権	535件	6,261
うち、審査中の貸付債権	1,229件	18,418
うち、取下げに係る貸付債権	632件	8,960

(3)「目利き機能」の発揮に向けた取り組み

当金庫独自の制度である事業サポートアドバイザー認定制度の継続実施や事業所取組総合マニュアルを活用し「目利き機能」の発揮に向けた取組を行っています。

●事業サポートアドバイザー認定制度

経験や能力に応じて初級・中級と階層を分け、各4～5回程度の研修を実施。検定試験により基準点以上の者を事業サポートアドバイザーとして認定しています。

初級認定者：51名／累計認定者：632名
中級認定者：12名／累計認定者：71名



●事業所取組総合マニュアルの活用

当金庫のビジネスモデルを全職員に共通認識として浸透させるため「ビジネスモデル編」「活動編」「実践編」の3分冊をマニュアルとしてOJTで活用。ビジネスモデルの基本的考え方、企業訪問時の心構えや話法、企業の具体的分析手法などを掲載し、提案力の強化を図っています。

●中小企業診断士養成講座、各種検定試験、通信教育等の継続実施

金庫職員のスキルアップこそ企業の課題解決への第一歩であり、志のある職員に勉強の機会を提供しています。

中小企業診断士養成講座参加者：6名
平成22年度中小企業診断士登録者：2名 (金庫内総登録者数：29名)

③個人の課題解決の実践

(1)コンサルティング拠点の充実

●「すまいるプラザ八王子」開設

平日夜間・休日も相談可能な「すまいるプラザ」を、移転オープンした八王子駅前支店内に開設しました。「すまいるプラザ」は、平成18年6月の国立支店を皮切りに、6店舗目の開設になります。

名 称	開設年月日
すまいるプラザ八王子	11月22日



すまいるプラザ八王子

●「すまいるカウンター」3店舗に開設

くらしにまつわるさまざまな不安や疑問に専門スタッフが丁寧にお応えするご相談専用コーナー「すまいるカウンター」は、平成19年4月に本店に初めて開設して以降、11店舗に設置していましたが、平成22年度は新たに3店舗(恋ヶ窪支店・あきる野支店・花小金井支店)に開設しました。

名 称	開設年月日
恋ヶ窪支店すまいるカウンター	9月21日
あきる野支店すまいるカウンター	同上
花小金井支店すまいるカウンター	同上



すまいるセミナー

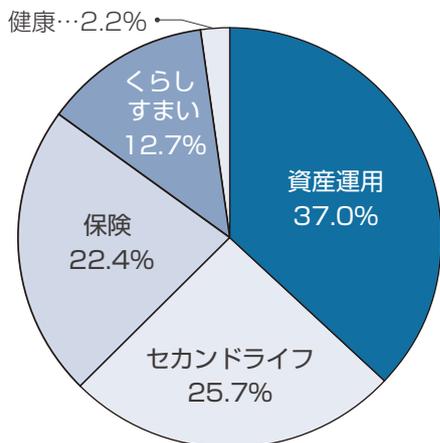
●「すまいるセミナー・相談会」開催

すまいるプラザでは、毎月セミナーや相談会を開催しています。
 「資産運用」「資産形成」「保険」など“お金”のことにとどまらず、
 「相続」「税金」「住まい」など“暮らし”に関するテーマもあり、多くの方にご参加いただいています。

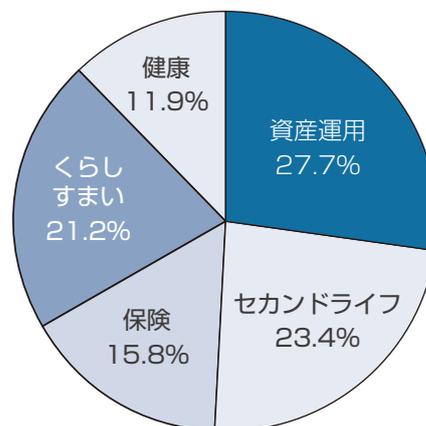
すまいるセミナー開催回数・参加人数

開催月	資産運用		セカンドライフ		保 険		くらしすまい		健 康		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	17	74	5	12	4	7	2	15	1	79	29	187
5月	8	27	7	21	12	19	2	17	1	18	30	102
6月	11	27	7	23	6	4	3	17	0	0	27	71
7月	9	23	10	22	5	0	3	0	0	0	27	45
8月	10	13	8	23	7	0	1	6	1	12	27	54
9月	12	43	8	33	5	1	4	14	1	22	30	113
10月	8	22	7	25	6	2	5	55	1	17	27	121
11月	11	65	10	49	4	19	6	34	1	12	32	179
12月	13	42	8	53	8	169	7	36	1	18	37	318
平成23年 1月	12	53	7	22	10	13	5	41	0	0	34	129
2月	12	34	7	32	8	13	7	74	1	10	35	163
3月	14	14	11	54	8	2	2	25	0	0	35	95
合 計	137	437	95	369	83	249	47	334	8	188	370	1,577

<開催回数分布>



<参加人数分布>



(2) リスクへの備えの提供

●保険商品ラインナップの充実

平成22年5月より「すまいるプラザ」および「すまいるセンター」にて「自動車保険」を取扱開始しました。
 平成13年4月1日より保険窓口販売業務取扱開始し、当金庫における保険取扱いは15分類となりました。

分 類	取扱開始年月日
自動車保険	5月1日

●「保険なっ得フェア」開催

平成22年12月4日、5日の2日間、伊勢丹立川店2階ギャラリースクエアにて保険の見直しおよび加入に関する情報提供や相談会、アンケートを行う「保険なっ得フェア」を行いました。

開催日	来場者数	相談件数	アンケート回答数
12月4日	400名	6件	225件
12月5日	680名	5件	220件



保険なっ得フェア



●「保険なっ得デー」開催

下記日程・場所にて、保険の必要性や保険の見直し、既存保険の内容確認等を行う「保険なっ得デー」を開催しました。

開催日	開催場所	相談件数
12月11日	すまいるプラザ立川	7件
12月19日	すまいるプラザ吉祥寺	2件
12月23日	すまいるプラザ八王子	2件

●「保険なっ得style」発行

保険を活用してリスクに備える方法を掲載した情報誌「保険なっ得style」第1号を発行しました。

発行月	テーマ
12月	ライフステージ・ライフスタイルに合った保険の選び方

(3)個人の支援・サービスの対応

●住宅ローン返済方法に関する相談受付体制の整備

住宅ローンをご利用いただいているお客さまからのご返済に関するさまざまなご相談にお応えできるように、全店舗およびすまいるプラザに「ご返済に関する相談窓口」を設置しています。

場 所	受付日・時間
全店舗のご相談窓口	平日/9:00~15:00
すまいるプラザ	年末年始を除く平日・土日祝日(時間は各プラザにより異なる)

お客さまからご返済に関するご相談をいただいた場合は、ご希望を真摯にお伺いし、お客さまの状況を十分に把握したうえで、適切に対応してまいります。

法第5条に基づく措置の実施状況 (債務者が住宅資金借入者である場合)	平成21年12月4日~平成23年3月末	
	件 数	金額(百万円)
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	788件	14,031
うち、実行に係る貸付債権	626件	11,378
うち、謝絶に係る貸付債権	58件	906
うち、審査中の貸付債権	52件	837
うち、取下げに係る貸付債権	52件	908

●「リスルICジョイントカード」取扱開始

当金庫のキャラクター「リスル」を券面に使用した「リスルICジョイントカード」を平成22年4月1日より取扱開始し、平成22年度中に4,992件の加入をいただきました。



●「ビューアルッテ」におけるジョイントカード利用手数料無料期間の延長

JR東日本ATMコーナー「ビューアルッテ」におけるたましんジョイントカードの利用手数料無料対応期間を平成22年9月30日から平成24年3月31日まで延長しました。

「ビューアルッテ」におけるたましんキャッシュカード取扱実績	
たましん全カード取扱件数	41,718件
うち、ジョイントカード取扱件数	9,515件

●「たましんメールマガジン」の配信

たましんメールマガジンでは、「たましんだより」による地域情報の配信、「ビジネス」による事業支援情報の配信を随時行っています。

	配信数
ビジネス	52回
たましんだより	48回

(年間)



(4)改正貸金業法への対応

●消費者ローン相談体制の整備

貸金業法改正に伴い、お困りになっているお客さまをサポートし、地域の中でセーフティネットとしての役割を果たしていくため、平成22年7月より東京三弁護士会多摩支部、法テラス等との連携スキームを構築し、「消費者ローン相談窓口」を全店舗(75店舗)およびすまいるプラザ(6店舗)に設置して、ご相談にお応えする体制を整えました。平成22年7月から取扱開始した「個人支援ローン『リンク』」などによる資金面での支援のほか、必要に応じて、専門家(弁護士等)の紹介も行っています。

種別	対応	件数	金額
対応済案件	融資実行 (うち、「リンク」)	17件 (10件)	97,340千円 (26,450千円)
	弁護士紹介	3件	—
	法人条件変更	1件	—
	身内援助	3件	—
	融資謝絶	6件	—
	その他	6件	—
対応中案件	融資実行予定	8件	27,190千円
	相談受付中	9件※	21,300千円※
合計		53件	145,830千円

※相談件数には金額未定の案件も含む。



●弁護士による貸金業法・お金との付き合い方セミナー開催

「貸金業法改正ポイント」などのセミナーを行うことにより、お客さまに理解を深めていただく活動も行っています。

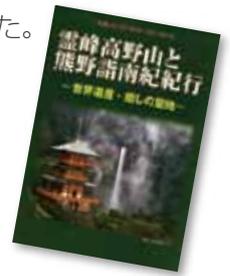
開催日	開催場所	参加人数
11月24日	すまいるプラザ八王子	12名
12月2日	すまいるプラザ国立	3名
12月6日	すまいるプラザ吉祥寺	3名

(5)豊かなくらしづくりの支援

●「たましんトラベルサークル」実施

春・秋と時期を分けて、国内旅行(5月～7月)、海外旅行(10月～11月)を催行しました。

種別	コース名	参加店舗数	参加人数
国内	霊峰高野山と熊野詣南紀紀行	47店舗	620名
海外	オランダ・ポルトガル周遊6泊8日	21店舗	87名



●「たましんコミュニティトラベルサークル」実施

店舗ごとに6コースの中から選択し、地域の皆さまとの日帰り旅行を10月～11月にかけて催行しました。

No.	コース名	参加店舗数	参加人数
1	伊勢海老、金目鯛!!!秋の下田の味覚と「龍馬伝」史跡満喫コース	23店舗	2,574名
2	横谷温泉旅館で満喫!松茸料理と紅葉	3店舗	314名
3	霧降高原牛と秋的那須高原満喫コース	3店舗	320名
4	上州名物水澤うどん食べ放題と季節のフルーツ&ケーキバイキング	3店舗	317名
5	紅葉の身延山と信玄公の隠し湯・下部温泉の旅	1店舗	100名
6	ありし日の豪華客船復刻版フランス料理と東京湾プライベートクルーズ&巣鴨地蔵通り商店街	7店舗	832名

(6)多摩らいふ倶楽部「多摩カレッジ」「ほっとイベント」「多摩らいふハイク」実施

地域の豊かな生活をサポートする会員制のサークル「多摩らいふ倶楽部」では、昨年度に引き続き、カルチャースクール「多摩カレッジ」、地域にこだわったオリジナリティあふれるイベント「ほっとイベント」、散策から登山まで“歩きたい”を具体的に応援する「多摩らいふハイク」を実施しました。

サービス名称	開催回数	参加人数
多摩カレッジ	123回	1,949名
ほっとイベント	140回	2,588名
多摩らいふハイク	62回	1,059名



●参加者が多かったイベント

多摩カレッジ

開催日	イベント名	参加人数
4月16日	古典文学入門～西鶴と近松の名作を読む～	33名
4月 5日	自然を描く水墨画	31名
4月18日	歩く!道のロマン考古学	31名

ほっとイベント

開催日	イベント名	参加人数
7月31日	あなたを家で看取りたい～安らかで幸せな死を迎えるために～	181名
7月20日	山岳救助隊の現場(げんじょう)から!!	64名
11月14日	多摩カレッジ表彰式・NHKアナウンサー徳田章氏による記念講演会	58名

多摩らいふハイク

開催日	イベント名	参加人数
5月31日	多摩の植物ぶらり散策② 奥多摩湖畔いこいの路	27名
4月16日	国特別天然記念物 「サクラソウ」を見に行こう	25名
10月12日	錦秋の谷川岳へ	25名

(7)健康関連支援

●医師による「無料健康相談会」実施

平成22年度は13回実施し、33名の方からのご相談をいただきました。

開催日	参加人数	開催日	参加人数
4月19日	3名	10月18日	3名
4月28日	3名	11月15日	3名
5月17日	2名	12月20日	2名
6月21日	3名	平成23年 1月17日	1名
6月30日	2名	2月21日	3名
7月12日	3名	3月28日	3名
9月21日	2名		

●「健康セミナー」開催

専門家による健康に関するセミナーを20回企画し、556名の方にご参加いただきました。

開催日	タイトル	参加人数
4月15日	肝臓病から身を守りましょう	79名
4月19日	間違った健康管理をしていませんか	12名
5月17日	女性の病気・男性の病気	18名
5月25日	自分にあった体操を見つけましょう	26名
6月7日	あなたの骨大丈夫ですか	27名
7月31日	あなたを家で看取りたい	181名
8月9日	熱中症対策	12名
9月16日	心筋梗塞を防ごう	26名
9月21日	ストレス解消	22名
10月21日	身近でできる家の中で健康リスク軽減	19名
10月25日	コミュニケーションアップの芸術療法	17名
11月18日	アンチエイジングに於ける漢方の役割	18名
11月25日	インフルエンザの予防と早めの治療	12名
12月7日	もしも脳卒中になったら	19名
12月17日	リラックス効果の芸術療法	18名
平成23年1月20日	がんと生きる	28名
2月18日	使って安心 介護保険	12名
2月24日	頭痛 危険な自己判断	10名
3月17日	これだけは知っておきたい葬儀の知識	中止
3月18日	気分転換の芸術療法	中止

※3月17日、18日は東日本大震災の影響により開催中止。



健康セミナー

●健康日記

多摩らいふ倶楽部の日常健康管理サービス「健康日記」会員に、43名の方に新規加入いただきました。

●「健康情報誌」発行

多摩のみなさまの健康づくりをサポートするため、平成22年度は健康情報誌を年4回発行しました。

発行日	タイトル
4月1日	女性の病気・男性の病気～更年期障害・骨粗鬆症・前立腺肥大～
6月10日	熱中症～水の役割を知って予防～
10月10日	インフルエンザ～早めの予防・早めの治療～
平成23年1月15日	頭痛～危険な自己判断～

●多摩らいふ倶楽部「人間ドック」提携拡大

地域内病院と連携し、平成22年度中に提携病院が6カ所増え、21カ所となりました。

市町村	新提携病院
昭島市	医療法人徳洲会東京西徳洲会病院
立川市	医療法人財団川野病院
八王子市	医療法人社団積心会澤渡循環器クリニック
府中市	医療法人社団慈敬会府中医王病院
東村山市	公益財団法人結核予防会新山手病院 医療法人財団西武中央病院



(8)スポーツイベント開催

●多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント「多摩カップ」開催

多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決定する「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」(愛称:多摩カップ)を開催しました。

開催日程	開催内容	参加人数
6月～9月	地区大会	2,162名
10月14日、15日	最終予選大会	306名
12月13日	決勝大会	124名



多摩カップ前夜祭

●ホノルルマラソントレーニングチーム「多摩aina(アイナ)」の実施

個々人に合ったトレーニングのプログラムを組み、1年間でフルマラソンが完走できるようにするマラソンチーム「多摩aina(アイナ)」では、18名が平成22年1月から11月にかけてトレーニングを積み、12月に11名がホノルルマラソンに出場し、全員完走しました。

実施時期	実施内容
平成21年11月	メンバー募集開始
12月	説明会・結団式等(18名)
平成22年1月～11月	日本女子体育大学佐伯准教授によるマラソン教室(月1回)
12月	ホノルルマラソン出場(11名)(うち、完走者11名)
平成23年1月	解団式

(9)子育て支援

●2010明星大学「夏休み科学体験教室」への参画

体験ブースへの出展者として中小企業2社を紹介しました。

開催日	会場	来場者数
7月25日	明星大学日野キャンパス	680名

出展企業(当金庫紹介企業)	出展テーマ
有限会社とうふ処三河屋(日野市)	伝統のにがり豆腐を作ろう！！
株式会社セラテック(あきる野市)	マイクロエコ発電(材料提供)



●「夏休み親子自然体験'10ひのはら」の実施

平成22年8月5日、6日、7日に、東京都檜原都民の森において、3歳～小学生の子どもとその保護者を対象に、日本女子体育大学の学生たちと自然の中で交流を図っていただくイベント「夏休み親子自然体験'10ひのはら」を実施しました。

3日間で子ども、保護者、学生合わせて457名の方にご参加いただきました。

参加者区分	参加人数
子ども	233名
保護者	130名
学 生	94名



●「東京高専deサイエンスフェスタ2010」の実施

東京工業高等専門学校との協働で開催。企画から当日運営までを協力。地域支援、子育て支援への取り組みとして、当金庫めじろ台支店も出展しました。

開催日	会場	来場者数
8月21日、22日	東京工業高等専門学校	2,400名

当金出展テーマ	「たましんお楽しみ体験教室」札幌体験とクイズ
---------	------------------------



●「立川子育て教育フェア」への参画

「子育てにあたたかい街」立川・多摩の実現に貢献することを目的に開催された立川市「子育て教育フェア」に出展しました。

開催日	フェア参加者	うち、当金庫ブース来場者
9月11日	30,000名	600名

●「2010青少年のための科学の祭典東京大会in小金井」への参画

広報活動や、出展企業を増やし事業費の安定確保のしくみを確立するなど、実行委員会の一員として事業運営に積極的に関わっています。地域支援、子育て支援への取り組みとして、当金庫、小金井支店・小金井南口支店も共同で出展しました。

開催日	会場	来場者数
9月12日	東京学芸大学	8,130名

出展企業(当金庫紹介企業)	出展テーマ
株式会社弘久社(立川市)	家族でとっておきの思い出を描こう
株式会社日高ネオン(小金井市)	光る広告サインのいろいろ
有限会社フジオート(小金井市)	体験してみませんか?
株式会社ビクセン(所沢市)	星空をつくろう!星の砂で星座作



当金庫出展テーマ 「お金ってなんだろう」札勘体験・トレードオフのカードゲーム

④地域の課題解決の実践

行政・商工団体・各種機関・団体等とのパートナーシップによる地域の面的活性化を実践しています。

(1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた金融面における取り組み

●指定代理金融機関の指定受託

平成22年4月1日付けで、日野市指定代理金融機関の指定を受託しました。日野市役所七生支所において公金収納業務を行っていた三菱東京UFJ銀行が、諸事情により収納業務を行わなくなったことから、業務継承機関として市内に6店舗を展開し、多摩地域5市での公金収納業務実績のある当金庫に同市から引受依頼があり、地域金融機関として地域の皆さまの暮らしの安定、利便性の向上に貢献するものであることから受託しました。

●市町村への財政支援

地方債取引

12市・1町

(昭島市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、東久留米市、武蔵村山市、羽村市、あきる野市、西東京市、日の出町、相模原市)

土地開発公社開発支援

9市

(立川市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、相模原市)

●質の高い公共サービス提供への取り組み(PFI)

公務員宿舍小金井住宅整備等事業PFI

みずほコーポレート銀行をアレンジャーとして当金庫、他金融機関が参加。平成22年4月に融資を実行し、同月運営段階に入っています。

(2)行政・商工団体・各種機関・団体等との協働による地域の課題解決への取り組み

●商店街振興への取り組み

立川市内の街灯照明の効率化(LED化)への支援

立川・富士見地区3商店街から、街灯LED化に伴い商店街活性化を目的とする事業提案を受け、国内クレジット制度の排出削減事業共同実施者として当金庫が参画することを決定しました。平成22年7月21日に国内クレジット認証委員会に申請しました。

●コミュニティビジネス振興への取り組み

コミュニティビジネスを「課題解決のパートナーとして」また、「地域の新しい産業として」捉え、「コミュニティビジネスの啓発」「創業・継続」「財務」「ネットワークの構築」「中小企業のソーシャル化」などの課題解決に向けたさまざまな取り組みを行っています。

経営支援

たましん無料相談会「コミュニティビジネス相談会」

コミュニティビジネスの計画・企画・アイデアの実現、起業への準備、運営途中に生じた課題、起業後の安定経営など、コミュニティビジネスに詳しい中小企業診断士がご相談に応じています。また、中間支援組織や行政の方の相談もお受けしています。

開催回数	相談件数
12回	27件

セミナー等の実施

開催日	内 容	参加者数
4月8日	【「地域資源活用イノベーション創出助成事業説明会」】 ■ミニ講座:「地域課題解決型ビジネスと地域資源活用型ビジネス ～助成金の有効活用で、新しい事業をスタート!!～」 ■助成金説明	17名
10月14日	【「地域資源活用イノベーション創出助成事業説明会」】 ■ミニ講座:「コミュニティビジネスの最新動向」 ■助成金説明	17名
平成23年2月3日	【セミナー「新事業展開のきっかけづくり『中小企業の社会貢献を考える』】 (多摩地域中小企業応援センター、多摩コミュニティビジネスフォーラム2011分科会事業) ■イントロダクション 「多摩地域のコミュニティビジネスの現状と今後について」 ■基調講演 「期待される中小企業のCSR」 ■パネルディスカッション 「地域との関わりと新規事業展開の可能性」	57名

NPO法人への財務支援

コミュニティビジネスの担い手でもあるNPO法人への財務支援も行っています。「NPO事業支援ローン」の他、課題に応じた個別の融資も行っています。

「NPO事業支援ローン」

実績	実行件数：20件
	実行金額：223百万円

コミュニティビジネスネットワーク構築支援・参画

「多摩CBネットワーク」への参画

「CB」をキーワードに「つながり」「はじめる」多摩のメーリングリスト登録メンバーによるネットワーク「多摩CBネットワーク」の世話人、事務局として情報交換、勉強会、オフ会、シンポジウムなどの運営を協働しています。

メーリングリスト登録メンバー	245名
----------------	------

各地域のネットワークへの参画

「八王子CBネット」、「タチカワコミュニティビジネスプロジェクト」、「調布コミュニティビジネス推進委員会「調布アットホーム」、「CESAくにたち」など、各地域で立ち上がったコミュニティビジネスのネットワークに参画しています。

「多摩コミュニティビジネスフォーラム2011」への協力

内容	開催日	会場	参加者数
分科会	平成23年1月12日～2月21日	八王子市、三鷹市、国分寺市、調布市、国立市、あきる野市、立川市、羽村市	
シンポジウム	2月26日	東京経済大学	220名

●まちづくり事業への取り組み

「東京・多摩のおみやげ」プロジェクトの実施

多摩地域にしかない美味しいものや魅力的なものを「東京・多摩のおみやげ」としてブランド化し、平成25年9月28日から開催されるスポーツ祭2013「東京国体(第68回国民体育大会)等」を契機に全国にアピールすることを目的としたプロジェクトを開始しました。平成22年度はホームページを立ち上げ、登録商品を募集しました。

実績	登録商品数：615品
	事業者数：284先



「とあるアニメの連絡会」への参画

多摩広域エリアの連携した活性化の取り組みの一環として、立川市・多摩市と地域団体、地元企業が協働し、「とあるアニメの学園都市化計画」を展開している。企画第1弾として、多摩センター駅と立川駅周辺の地図とアニメの背景をリンクさせたマップ「学園都市広域詳細地図」を作成しました。

高校・高専生！わがまちビジネスアイデア・コンテスト2010～社会を良くする仕事を創ろう！～の実施

将来の地域社会の担い手である高校生・高専生（1～3年生）に地域の課題解決につながる新しい事業のアイデア、仕事づくり、仕組みづくりを考えてもらう目的で全国信用金庫の主催で実施しました。多摩地域内の高校・高専に参加を呼びかけました。

当金庫受付校(3校)	内、全国大会出場校(1校)
東京都立八王子桑志高等学校 昭和第一学園高等学校 武蔵野東技能高等専修学校	東京都立八王子桑志高等学校

多摩市創業支援事業三者協定「多摩123プロジェクト」

平成22年10月26日多摩市役所において、産学官連携による三者協定「多摩123プロジェクト」調印式・記者会見を行いました。創業支援事業を産業政策の一環として位置づけ、当金庫・多摩大学・多摩市による産学官連携による新たな体制での本格運営に向けて準備を開始しました。



多摩大学との協同調査研究「多摩地域求人実態調査」の実施

多摩地域における求人・求職・採用に関する地元中小企業のニーズや課題を見える化し、優秀な人材と地域中小企業のマッチング策を提案するため、多摩大学と協同で実態調査を実施しました。

明星大学 情報学部情報学科 デジタルクリエイティブコース デジタルデザイン分野 平成22年度 必修科目「情報学実験Ⅰ」における中小企業ホームページ制作

1年間を通じて授業を支援。当金庫高幡不動支店のコーディネートによる企業紹介。当金庫人事部による「ビジネスマナー講習」も実施しています。

参画企業(6社) (当金庫紹介企業)	茶房 たんたん、珈琲はうす あんず村、有限会社みらい、 株式会社アドバンス、有限会社とうふ処三河屋、株式会社東京テクノ
-----------------------	--

福生市まちづくり振興への参画

平成21年度福生市が行った「平成21年度商店街振興基本調査」(当金庫協力)を踏まえ、平成22年度福生市が展開するまちづくり振興への取り組みに、引き続き参画。商店街とのワークショップや関係者とのミーティングに参加し、取り組みを支援しています。

地域情報誌「多摩ら・び」の企画による地域人材の掘り起こしとネットワーク構築

特集地域の広報で募集した市民が地域情報紙づくりに参加する「市民リポーター制度」により、地域の魅力の情報発信、新しいネットワークや事業のきっかけづくりを行っています。

発行月	ナンバー	特集地域	市民リポーター数
4月15日	61号	あきる野市	13名
6月15日	62号	東久留米市	7名
8月15日	63号	瑞穂町	12名
10月15日	64号	三鷹市	15名
12月15日	65号	青梅市	16名
平成23年2月15日	66号	昭島市	24名



●生活・文化活性化事業への協力

知のミュージアム「多摩・武蔵野検定」への参画

地域の魅力を掘り起こし、よく知ることで、愛着と誇りを醸成し、地域を活性化していく人材育成と地域づくりに貢献するご当地検定「多摩・武蔵野検定」。社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩の事業として、平成21年に開始。当金庫は検定委員、実行委員を派遣し、告知への協力、受検料振込にかかる手数料免除の協力を行う他、職員も積極的に受検しています。

検定級	受検者数	合格者数
多摩・武蔵野マスター1級	93名	2名
多摩・武蔵野マスター2級	191名	106名
多摩・武蔵野マスター3級	332名	255名



「ガスパール・カサド国際チェロ・コンクールin八王子」への参画

国際的コンクールを多摩地域の市民で守り育てるために、実行委員会の一員としてボランティア募集や周知活動などの事業運営に関わっています。

防犯協働事業への参画(安全・安心のパトロールへの参加)

安全・安心パトロールの取り組みに各地域の諸団体・自治会等とともに地域の一員として関わっています。

取り組みを行っている市町村	市町村数
立川市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、日野市、国分寺市、国立市、東久留米市、多摩市、羽村市、小平市、東大和市	13

(3)各種事業やプログラムへの職員派遣

行政機関・大学・団体などが主催する各種委員会・講義・セミナー・シンポジウム等に委員・講師・コーディネーター・パネリストとして参画し、様々な情報やニーズの把握、ネットワークづくりの機会を得ています。

●各種組織・委員会等への派遣

各市町村における産業振興、まちづくり、市民活動などの課題解決を目的とした組織に、委員を派遣して連携を図っています。

市町村	内容
八王子市	サイバーシルクロード八王子運営委員会 八王子市雇用対策連絡会 八王子市起業家育成選定会議 八王子市起業家養成・育成事業 オフィス賃料補助金審査会
立川市	立川文化芸術のまちづくり協議会 立川市協働のまちづくり推進事業補助金審査会 市民活動センターたちかわ運営委員会
府中市	府中市市民活動推進協議会
小金井市	小金井市新産業振興プラン策定委員会(商業部門)
多摩市	多摩市創業支援促進協議会 多摩市総合計画審議会

※以上は本部職員派遣によるものの一部です。このほか、地域ごとに営業店が関わって連携を図っているものもあります。

●講師等の派遣

行政や大学等で、多摩地域の現況のほか、事業者・地域住民や当金庫の取り組みなどをご紹介します。

開催日	講演先	テーマ
5月21日	創価大学講義「八王子学」	多摩の経済状況
5月22日	八王子市 市民活動入門講座 「市民活動にぎわい座 コミュニティビジネスがまちを変える」	多摩のポテンシャルと コミュニティビジネスの可能性
6月14日	TKC西東京山梨会 「金融機関と中小企業支援についての勉強会」	多摩信用金庫が考える 地域企業への事業支援取組
6月24日	小平市	多摩の経済状況
6月30日	高崎経済大学講義	金融機関の現場から (地域経済と金融機関)
7月1日	法政大学講義	コミュニティ形成論～多摩地域の CBの動向とたましんの取組み～
7月22日	米沢市 「米沢鷹山大学まちづくり人財養成講座」	多摩地域の信用金庫の 地域支援の実際
8月7日	東京都市財政研究会	多摩の経済状況
9月10日	小金井市	商店街振興基本調査について
9月24日	ちばNPO協議会 「千葉県NPO会議2010・プレサロン」	地域金融機関とNPOの関係 ～多摩地域の事例から～
10月13日	東京都立産業技術研究センター 産技研フォーラム「中小企業の成長分野を探る」	多摩信用金庫について
10月23日	くにたちコミュニティビジネスシンポジウム	多摩CBネットワークとは
11月11日	株式会社東芝 関連会社研修会	多摩の経済状況
11月22日	国土交通省	多摩信用金庫の地域支援
12月11日	相模原コミュニティビジネスフォーラム2010 「一人ひとりが主役のまちづくり」	多摩地域のCB
12月13日	帝京大学講義	多摩の経済状況
12月14日	九州経済産業局 「九州地域のソーシャルビジネス意見交換会」	多摩地域の事例 ～NPO向け融資と啓発支援～
12月18日	帝京大学講義	多摩地域の活性化と地域金融機関
12月18日	ソーシャルビジネス・ネットワーク ソーシャル・アントレプレナー・ギャザリング パネルディスカッション「多様なアクターの力 がソーシャルビジネスを生み出す！ ～今、求められるインキュベーションとは～」	多摩地域の事例 ～NPO向け融資と啓発支援～
12月24日	経済産業省委託事業 ソーシャルビジネス推進研究会	中小企業支援施策と中小企業 及び、企業とCBの連携に ついての状況の報告
平成23年1月17日	嘉悦大学講義	多摩地域の活性化と地域金融機関
1月18日	関東信用金庫協会企画業務担当者勉強会	多摩信用金庫の法人支援と地域支援
1月20日	みたか身の丈起業塾	多摩の経済状況

開催日	講演先	テーマ
平成23年1月24日	八王子市コーディネータ情報交換会	当金庫の中小企業支援の取組みについて
2月4日	西多摩地区会計管理者研修会	多摩の経済状況
3月6日	三鷹市市民協働センター シンポジウム「うちの会社も市民です」	はじめての多摩&地域貢献 CSR・CB・SBとは？
3月7日	関東経済産業局 「地域密着型金融推進シンポジウム in Tokyo」	～多摩地域中小企業応援センター 事業について～
3月8日	金融庁「地域イノベーションパートナーシップ フォーラム」	金融機関から見た中小企業のIT利 活用について
3月26日	八王子市 お父さんお帰りなさい パーティー実行委員会 「第10回お父さんお帰りなさいパーティー」	地域の概要とCBの現状

(4)地域経済情報の調査・研究・発信

「地域経済研究所」では多摩地域の経済情報を調査・研究を行い、行政や地域の中小企業などへの情報提供を行っています。

●「多摩けいざい」の発行

多摩地域の経済レポート。多摩地域の四半期毎の景気動向や、人口の動き、有効求人倍率など身近な内容のデータを市町村別に掲載し分かりやすく解説。

発行月	ナンバー	テーマレポート
4月26日	52号	多摩に、公園はどれほどあるのか
7月26日	53号	産業中分類別に見た 多摩の工業の状況と変化
10月25日	54号	人口からみた多摩の25年後
平成23年1月15日	55号	多摩の医療施設

